

東京女子大學 日本文學

第五十二號

目次

国立台湾大学蔵本『巖松万倍緑』

鳥居フミ子(一)

文学的西欧像の起源

大久保喬樹(一七)

——新井白石「西洋紀聞」——

倉椅三首の解釈をめぐる

岩下 武彦(二六)

——人麻呂歌集旋頭論序説——

平家物語の死生観

田中由美子(四三)

西行小論

堀越 真理(五)

——空仁との贈答歌群の考察——

坂口安吾の初期作品

須浪 敏子(七一)

——メランコリー氣質と仏教と——

俳句を作る計算機

水谷 静夫(八五)

昭和五十四年三月卒業論文題目

昭和五十四年三月修了修士論文題目